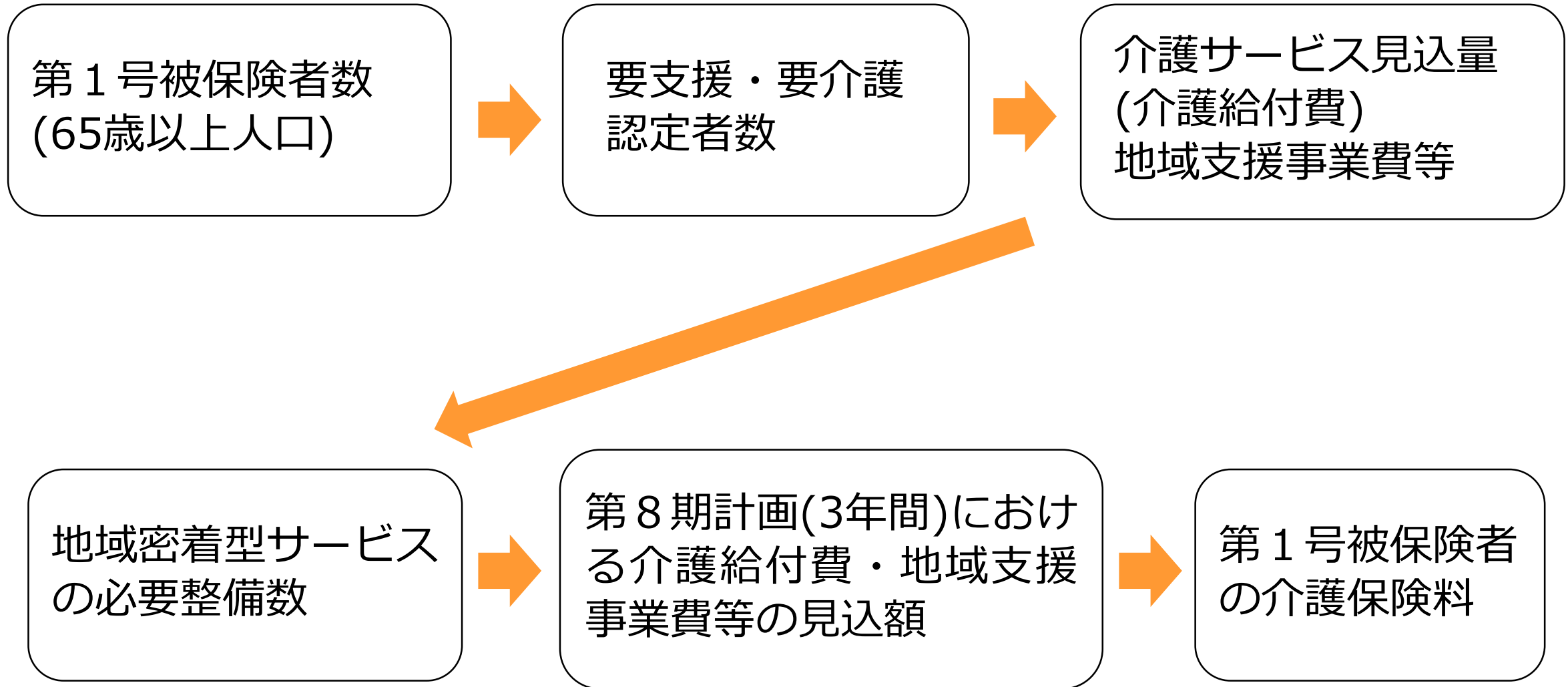


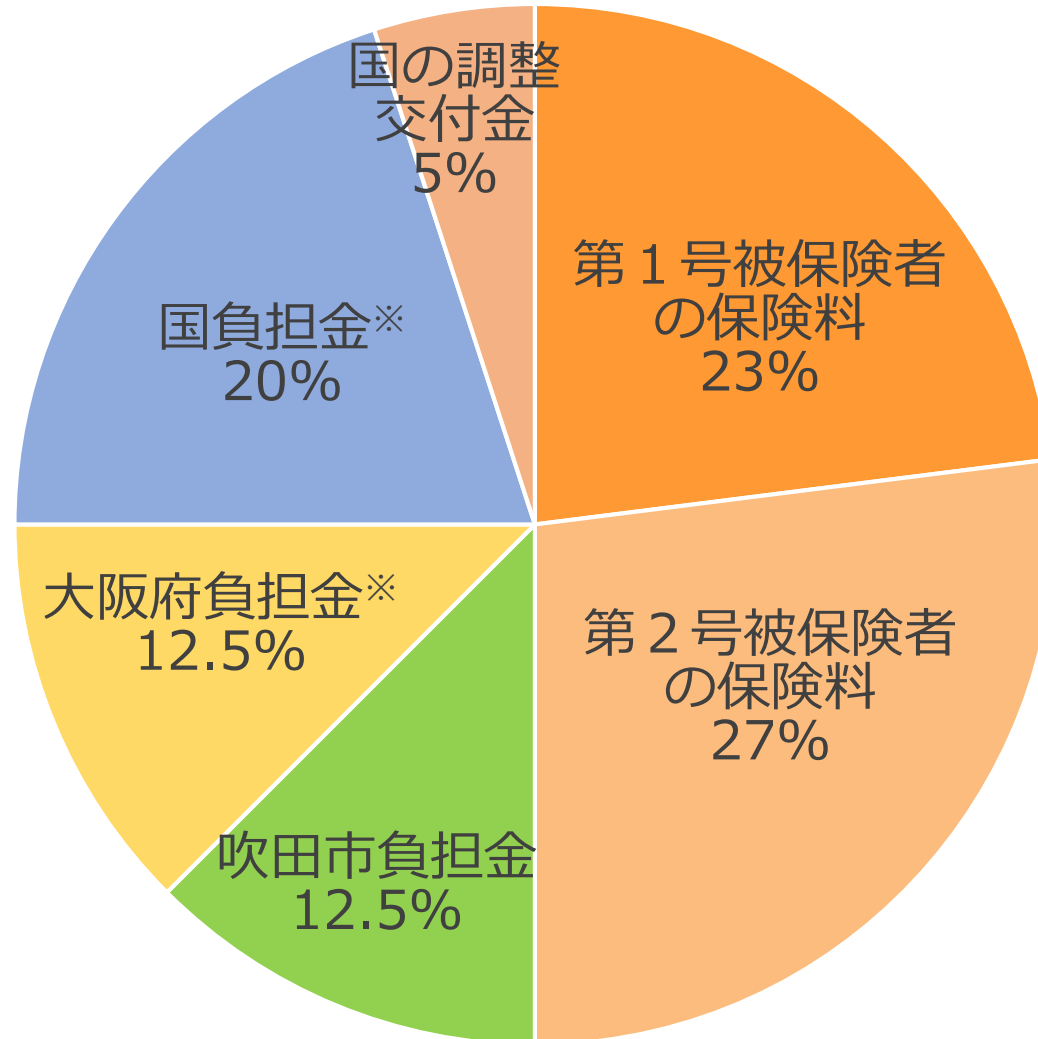
# 介護サービスの見込量と保険料(案)

福祉部高齢福祉室計画グループ

# 介護保険料の算定方法

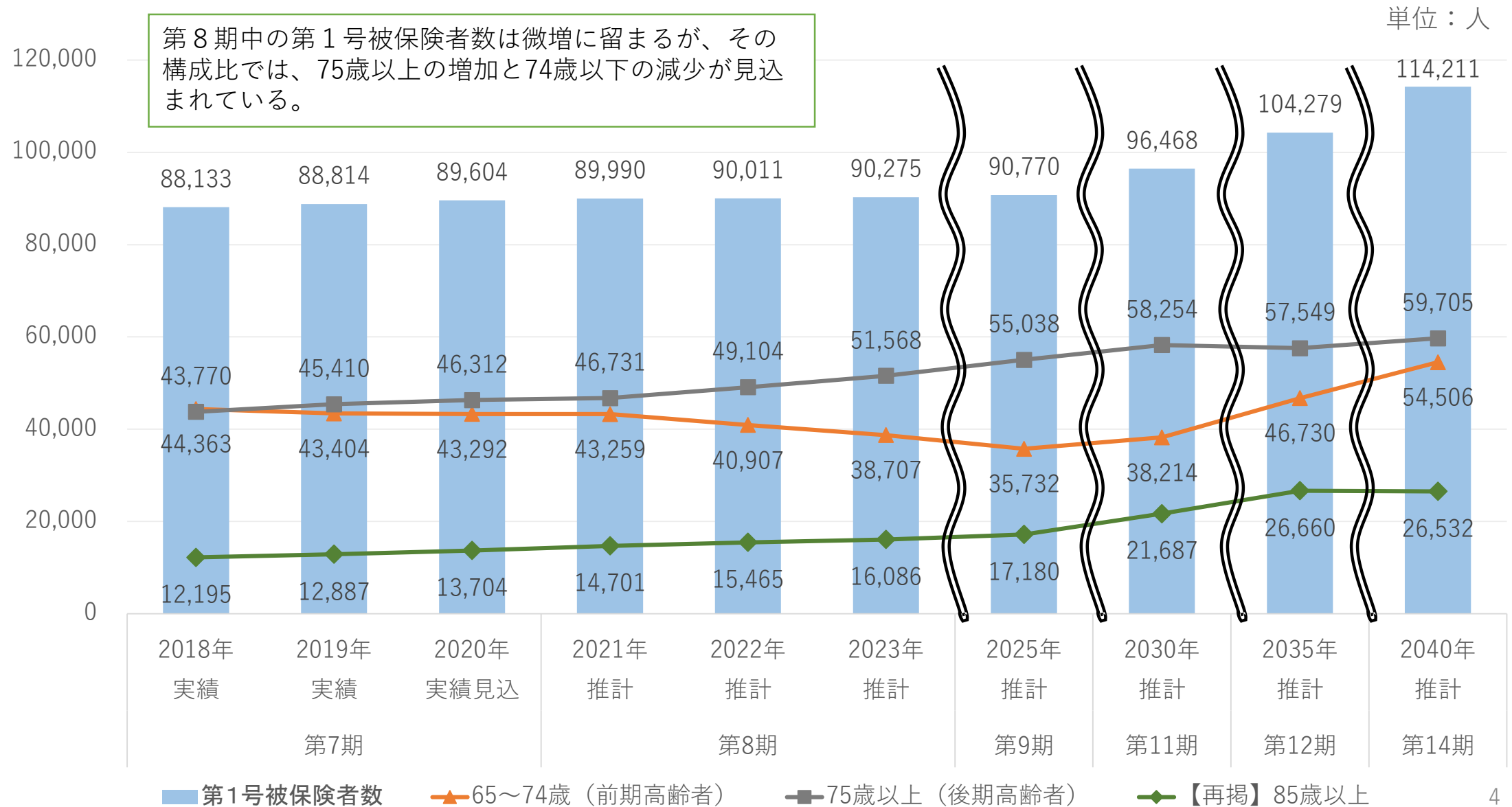


# 介護給付費の財源構成

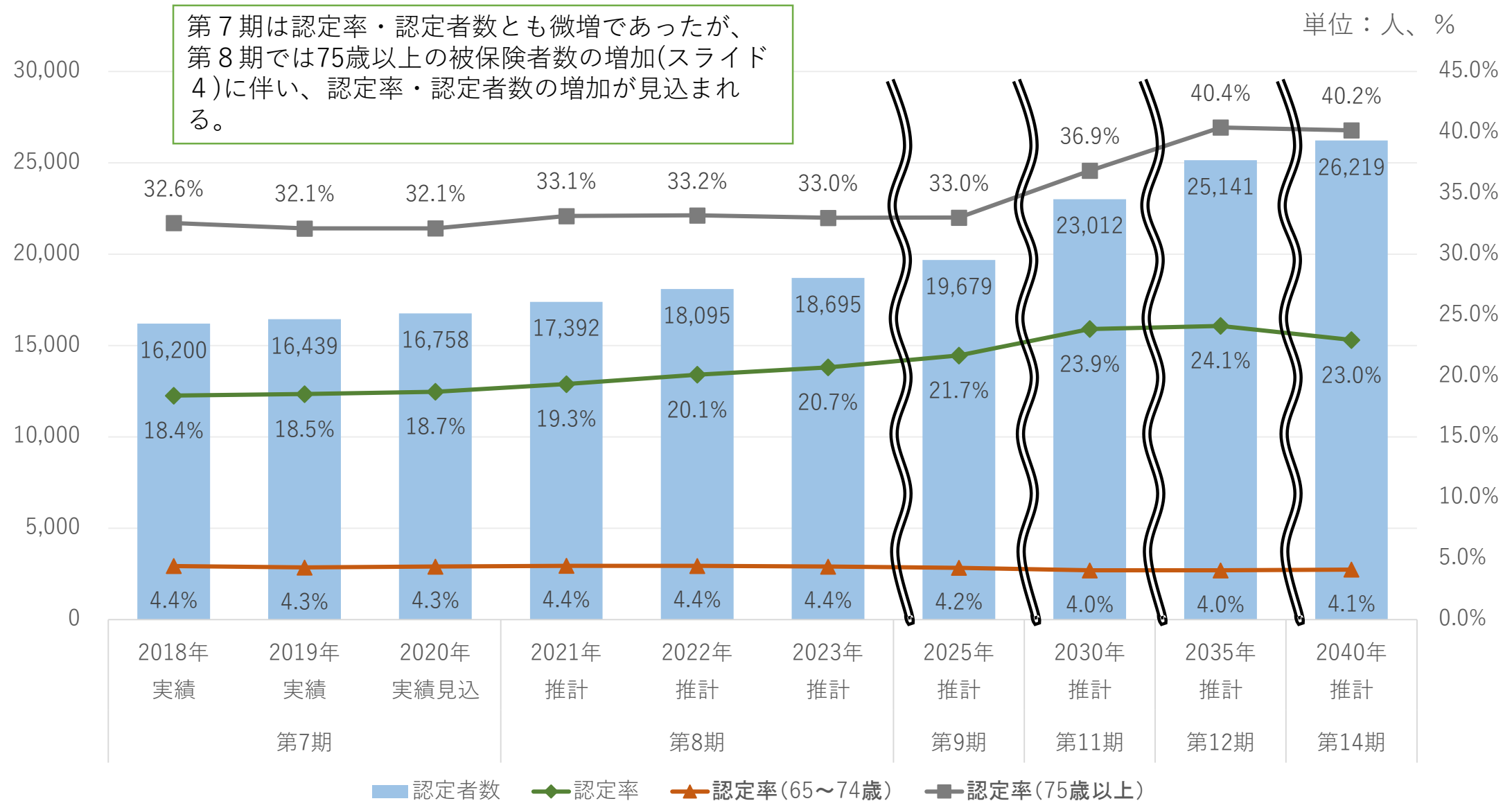


※ 施設サービスに係る介護給付費の負担割合は、国負担金15%、大阪府負担金17.5%。

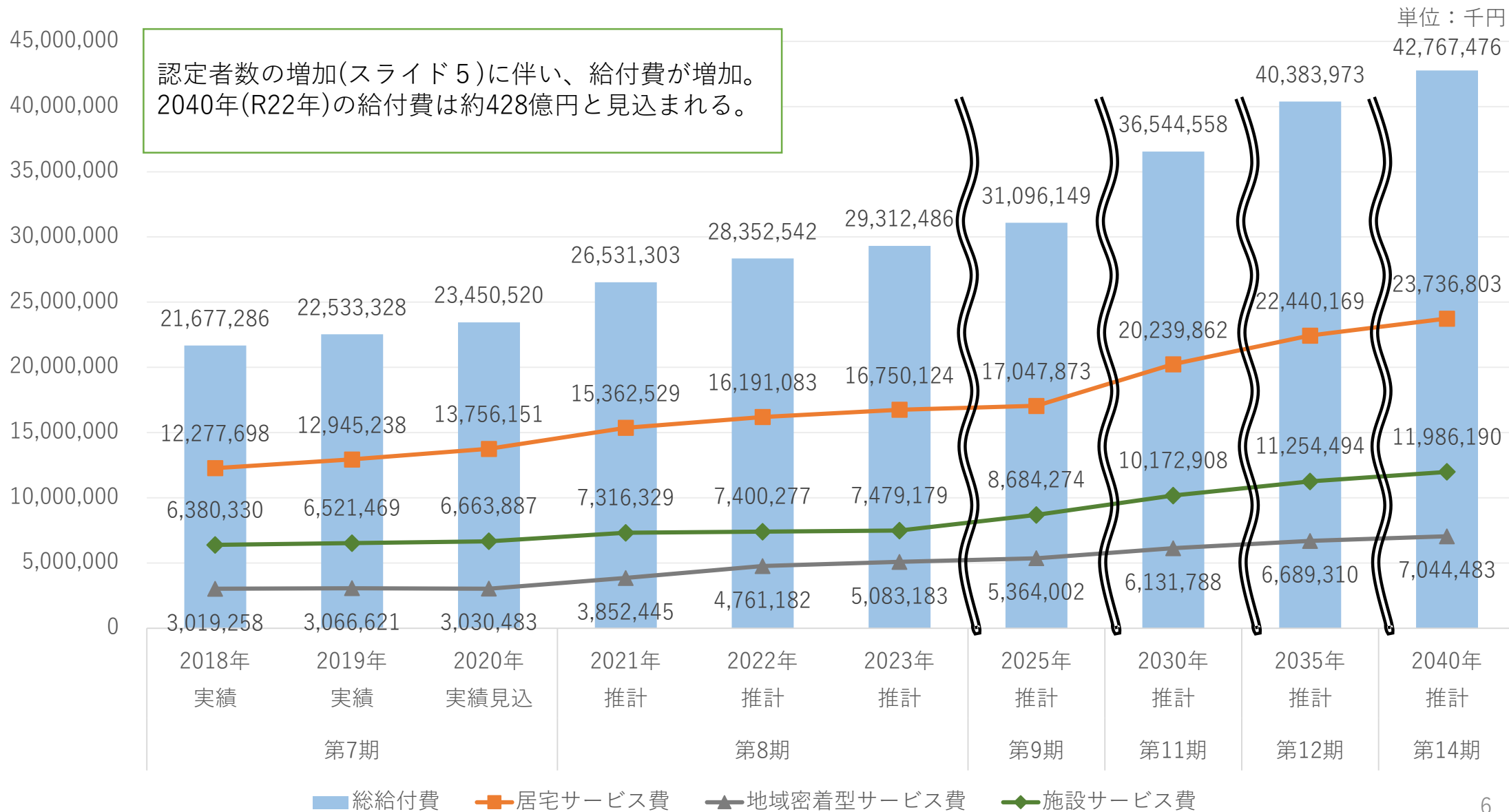
# 本市における第1号被保険者(65歳以上人口)の推移



# 本市における認定者数及び認定率の推移



# 介護給付費の推移



# 現時点の介護保険料推計

第8期介護保険料  
(基金取崩し前)

月額 6,860円 (8.3%増)  
年額 82,320円 ※取崩し前同士で比較



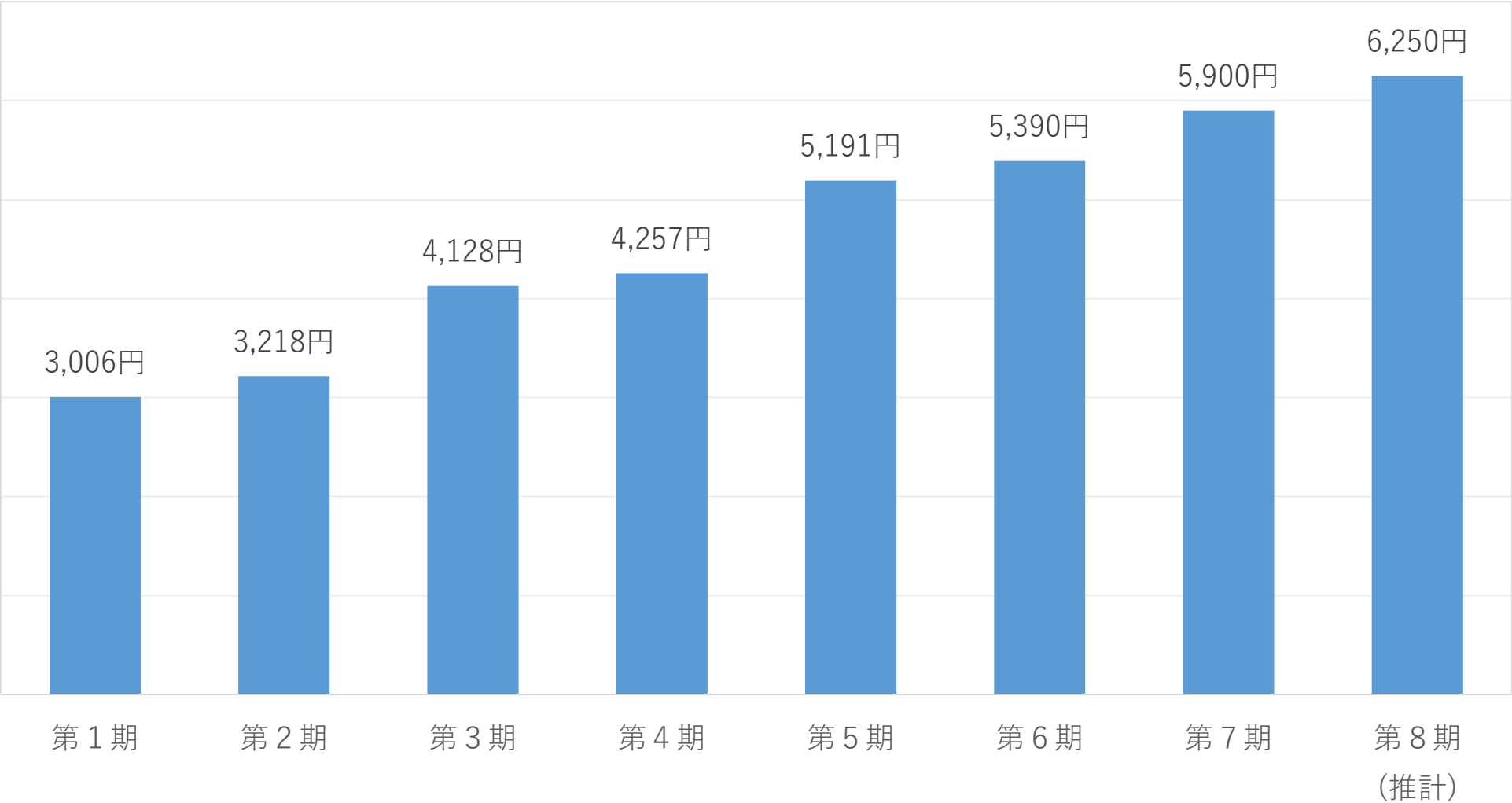
基金20億円の取崩し (月額△610円)

第8期介護保険料  
(基金取崩し後)

月額 6,250円 (5.9%増)  
年額 75,000円 ※取崩し後同士で比較

【参考】 2040年度(R22年度)介護保険料(基金取崩し前) 月額 約10,000円

# 介護保険料（月額）の推移





# 第8期地域密着型サービス整備計画（1）

	認知症対応型共同生活介護 (認知症高齢者グループホーム)	地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護 (小規模特別養護老人ホーム)	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	定期巡回・随時対応型訪問介護看護
第8期整備数 (うち第7期選定分)	4か所 (2か所※1)	4か所 (2か所※2)	1か所	1か所	1か所

※1 2019年度(R元年度)の選定分1か所、2020年度(R2年度)の選定見込み分1か所

※2 2019年度の選定分1か所、2020年度の選定見込み分1か所

# 第8期地域密着型サービス整備計画（2）

## 在宅介護の限界点の引き上げ

小規模多機能型居宅介護	1か所
看護小規模多機能型居宅介護	1か所
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1か所

## 認知症支援の推進

認知症高齢者グループホーム 3か所

## 特養の待機者解消

## 病床の機能分化

認知症高齢者グループホーム 1か所

小規模特別養護老人ホーム

4か所

## 第8期地域密着型サービス整備計画（3）

### 1 特養の待機者解消

在宅で入所の必要性が高い者 130人（2020年4月1日）

⇒	(1) 有料老人ホーム等への入居	37人	
	(2) 認知症高齢者グループホーム待機者との重複分	18人	
	(3) 小規模特別養護老人ホームの整備	<u>75人</u>	①

### 2 病床の機能分化

第7次医療計画における介護施設入所者数 61人

⇒	(1) 広域特別養護老人ホームの空床解消分	20人	
	(2) 小規模特別養護老人ホームの整備	<u>41人</u>	②

① + ② 116人 = (定員)29人 × 4か所